

光市が目指す学校～小中一貫教育 概要図

連携・協働を基盤とした学校づくり

18歳までを見通した「学び」と「育ち」をつなぐ、幼保・小・中・高等学校の連携・協働を推進し、その要として義務教育9年間をつなぐ小中一貫教育をととして、子どもたちの「確かな学力」や「豊かな心」、「健やかな体」など「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」を育み、今日の変化の激しい社会を自立的に生き抜いていく、たくましい「光っ子」の育成を図ります。

光市が進める小中一貫教育

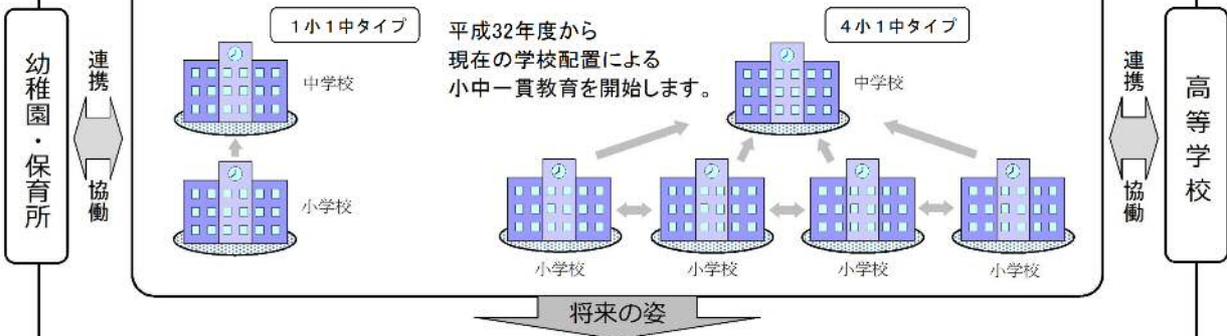
小中一貫教育の柱

- 1 目指す子ども像を共有し、コミュニティ・スクール*を基盤とした小中一貫教育を進めます。
- 2 9年間の計画的かつ連続性のある教育活動をととして「生きる力」を育みます。
- 3 子どもの多様性を尊重し、やさしさをつなぐの視点を基本に「ゆたかな心」を育みます。
- 4 英語を積極的に使おうとする態度や英語を用いたコミュニケーション能力の育成を図ります。
- 5 ふるさとを愛する心を育み、その素晴らしさを発信できる子どもの育成を図ります。

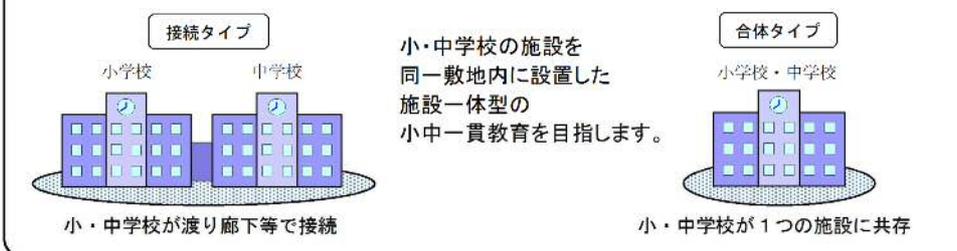
小中一貫教育の柱を支える取組み

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 小・中学校教員の相互乗り入れ授業 | 6 バス等による子どもたちの移動手段の確立 |
| 2 小・中学校教職員の教科等合同研修 | 7 教職員の小・中学校兼務の発令 |
| 3 小学校高学年への教科担任制導入 | 8 一貫関係学校をマネジメントする組織の設置 |
| 4 P T A組織・活動の再構築 | 9 学校運営協議会の合同設置 |
| 5 学校間の物理的な距離を補うICT*活用 | |

「(仮称)小中一貫ひかり学園」イメージ図



【一体型】「(仮称)小中一貫ひかり学園」イメージ図



- | | | | | |
|---------------|-----------------|------------|---------------------|----------------|
| 小中学校間のなめらかな接続 | 児童生徒の望ましい社会性の育成 | 地域とともにある学校 | 多くの教職員が子どもに関わる体制の確保 | 系統性・連続性のある学習指導 |
|---------------|-----------------|------------|---------------------|----------------|